

東田

ひがした

令和3年4月30日 NO.542

<http://www.suginami-school.ed.jp/higashitashou/>

杉並区立東田小学校

新緑のまぶしい季節に

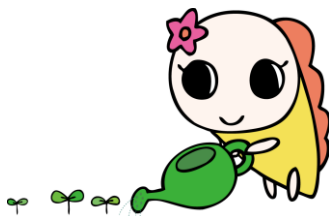
副校長 太田垣 泰子

新学年がスタートして1ヶ月。晴れ渡った空に青葉がまぶしい季節となりました。今年の春は、梅、桜、桃、ツツジと満開になる時期が例年よりも早いような印象を受けました。昨年度はコロナウイルス感染防止のため、4月5月と全国一斉休校になり、子ども達のいない校庭は静まり返っていました。今年度は、子ども達の元気な声が響く中で一年のスタートとなり、改めて嬉しさがこみあげた4月でした。

東田小学校といえば、校庭の緑の芝生。鮮やかな緑色が目に入るだけで、心が癒されます。今年はその芝生で、休み時間・体育の授業時間に、子ども達が裸足になって、活発に活動している様子が見られます。芝生のおかげで、転んでも大きな怪我をしにくいということで、安心して体を動かすことができます。土のやわらかさや芝の感触など自然を体感できる環境に幸せを感じます。身近に自然と触れ合う機会の少ない東京23区内では、とても貴重な大切にしたい環境です。



毎週金曜日の朝の長縄タイムでは、長縄を回す際に縄が土にあたる部分にマットを敷き、芝を守る工夫をしています。長縄タイムでは、今年度もそれぞれのクラスに合っためあてをもち、クラスで相談しながら練習計画を立てています。単に他のクラスとのとんだ回数だけを競い合うのではなく、昨日の自分たちよりも成長していくことに重きを置いた取り組みになるように学年担当の教員たちも心を砕いています。東田小学校の良い環境・伝統を受け継ぎながら、今ここにいる子ども達に必要な教育活動を行っていきけるように学校全体で取り組んでいきます。



5月の生活目標

東田小のみりよくを築こう

☆列・机・くつをそろえよう

☆もっと元気にあいさつをしよう

☆ありがとうを意識しよう

今月から、6年生が「東田小をより良くできるような生活目標は何だろう。」ということ意識しながら目標を考えています。規律正しく、元気な挨拶やお礼の言葉が飛び交う東田小を目指していきます。そして、築き上げた東田小の魅力を「伝統」に変えられるように、6年生中心に学校が心ひとつに取り組んでいきたいと思ひます。

また、こまめな手洗いやマスク着用等、新型コロナウイルスへの対策もしっかりと行っていきます。ご家庭でも健康観察や検温等、ご協力をお願いいたします。